

知識集約型社会を支える人材育成事業(メニュー I・II)
中間評価 書面評価表(案)

委員氏名	
------	--

整理番号		大学名	
事業名			

※コメントは評価結果において公表・大学等へ開示するコメントの基礎となることから、評点を付した理由や事業に求められる改善点等について、各事業に対応して具体的に記入してください。また、コメントのうち特に重要な箇所については下線を付してください。

(1) 事業の実施体制		係数4.0
<p>①学内の組織的な実施体制が整備されているか(学長を中心とした体制の整備、FD・SDの実施体制の整備、学内への周知徹底を含む。)。【学内の実施体制】 ②取組の自己評価が適切に実施できる体制が整備されているか。【評価体制の整備】 ③客観的なエビデンスに基づいたPDCAサイクルが機能しているか。【PDCAサイクル】</p>		
評価区分	[コメント:優れている点]	
	[コメント:改善を要する点]	

(2) 事業の具体的な取組の進捗状況		係数7.0
<p>①公募時の審査要項で示した評価項目(別紙2)に則して、取組は着実に進捗しているか。【取組の進捗状況】 ②目標に対する達成度はどうか。【目標に対する達成度】</p>		
評価区分	[コメント:優れている点]	
	[コメント:改善を要する点]	

(3)事業の実施計画・継続性		係数3.0
①各年度の計画に基づき、着実に事業が実施されているか。また、今後の見通しはどうか。【計画の実施状況・見通し】 ②学内体制、専門人材の配置や学外との連携体制、FD・SDの実施等の面から、補助期間終了後も継続的かつ発展的に事業が実施されることが十分見込めるものとなっているか。【体制的な継続性】 ③資金計画の面から、補助期間中、事業規模を縮小せず計画を遂行することが見込める内容・進捗となっているか。また、補助期間終了後も継続的かつ発展的に事業が実施されることが十分見込めるものとなっているか。【資金的な継続性】		
評価区分	[コメント:優れている点]	
	[コメント:改善を要する点]	

(4)事業成果の普及		係数2.0
①先駆的なモデルとなり、取組を波及させる計画を進めているか。【先進性・波及効果】		
評価区分	[コメント:優れている点]	
	[コメント:改善を要する点]	

(5) 採択時に付された留意事項及び現地視察報告書への対応		係数3.0
①採択時において付された留意事項への対応を適切に行っているか。【採択時に付された留意事項への対応】 ②現地視察報告書において付された課題・意見への対応を適切に行っているか。【現地視察報告書への対応】		
評価区分	[コメント:優れている点]	
	[コメント:改善を要する点]	

(6) 経費執行の適切性		係数1.0
①取組内容に照らし、経費執行を適切に行っているか。【経費執行の適切性】		
評価区分	[コメント]	

その他
上記以外の事項について、全体を通してコメントがあれば記載してください。

現地調査事前質問事項案
書面からは不明確なため、現地調査時に事業委員会で確認すべき事項があれば記載してください。 ※下記欄に記載いただいた事項については、事業委員会で調整の上、事前質問事項として大学等に送付します。